

# 令和5年度自動車整備士技能検定実技試験

## 〔自動車電気装置整備士〕

### 問題用紙

令和5年9月10日

受験番号	第 号	氏名	
------	--------	----	--

#### 〔注意事項〕

- 受験番号及び氏名を該当欄に記入して下さい。
- 問題の中には解答の記入を必要としているものもあります。解答の記入は問題用紙の該当欄に記入して下さい。ただし、思考席では記入しないで下さい。
- 問題用紙の余白部分には自由に記載することができます。
- 故障を設定している問題については、問題中に特段の指示がない限り、重複故障はないこととします。
- 試験終了後、この問題用紙を回収します。

#### 〔不正行為等について〕

- 携帯電話等の電子通信機器類は、試験会場に入る前に必ず電源を切って、カバン等に入れておいて下さい。
- 試験時間中（試験会場内）において、携帯電話等の電子通信機器類を使用した場合は、不正行為があったものとみなし、当該試験を無効とする場合があります。
- その他、試験員の指示に従って受験して下さい。

## 【問題1】

(1—1)

台上のライト・スイッチについて、次の各問い合わせに答えなさい。

なお、必要事項は台上にある留意事項に記載しています。

問1. デジタル式サーキット・テスタを用いて、ライト・スイッチの各スイッチ操作位置で指定された測定端子間の導通点検を抵抗レンジで行い、その点検結果を導通の欄の「あり」又は「なし」のいずれかを○で囲みなさい。

スイッチ操作位置	端子番号	導通
AUTO <b>AUTO</b>	①—⑩	あり・なし
	②—⑩	あり・なし
	③—⑩	あり・なし
車幅灯 ⌚/O	①—⑩	あり・なし
	②—⑩	あり・なし
	③—⑩	あり・なし
すれ違い用前照灯 ⚡	①—⑩	あり・なし
	②—⑩	あり・なし
	③—⑩	あり・なし
走行用前照灯	④—⑩	あり・なし

問2. 問1の点検結果から、ライト・スイッチの各操作位置での良否判定を行い、点検結果欄の正常又は異常のいずれかを○で囲みなさい。

スイッチ操作位置	点検結果
AUTO <b>AUTO</b>	正常・異常
車幅灯 ⌚/O	正常・異常
すれ違い用前照灯 ⚡	正常・異常
走行用前照灯	正常・異常

問3. 問1及び問2の点検結果から、ライト・スイッチの状態について該当するものを下記からの中から一つ選んで、その番号を○で囲みなさい。

1. 特定箇所の断線が考えられる
2. 特定箇所の短絡が考えられる
3. 正常

## 【問題2】

(2-1)

ここにあるスタートについて、次の各間に答えなさい。

なお、必要事項は台上にある留意事項に記載しています。

- 問1. リード線を用いて、プルインテスト（プランジャの吸引テスト）を行い、その点検結果をピニオンの作動欄の飛び出し又は戻りのいずれかを○で囲み、判定結果の良又は否のいずれかを○で囲みなさい。なお、バッテリへの接続は採点員に依頼しなさい。

	ピニオンの作動	判定結果
プルインテスト (プランジャの吸引テスト)	飛び出し・戻り	良・否

- 問2. リード線を用いて、ホールディングテスト（プランジャの保持テスト）を行い、その点検結果をピニオンの作動欄の飛び出し又は戻りのいずれかを○で囲み、判定結果の良又は否のいずれかを○で囲みなさい。

	ピニオンの作動	判定結果
ホールディングテスト (プランジャの保持テスト)	飛び出し・戻り	良・否

- 問3. リード線を用いて、プランジャ戻りテストを行い、その点検結果をピニオンの作動欄の飛び出し又は戻りのいずれかを○で囲み、判定結果の良又は否のいずれかを○で囲みなさい。

	ピニオンの作動	判定結果
プランジャ戻りテスト	飛び出し・戻り	良・否

## 【問題3】

(3-1)

ここにあるバキューム・センサについて、次の各間に答えなさい。

なお、必要事項は台上にある留意事項に記載しています。

- 問1. デジタル式サーキット・テスタを用いて、次の規定圧力のときに測定した結果を測定値記入欄に小数点第1位（小数点以下第2位を切り捨て）まで記入しなさい。また測定した結果から良否判定を行い、判定結果欄の良又は否のいずれかを○で囲みなさい。

規定圧力	測定値	良否判定
0 kPa (大気圧)	V	良・否

- 問2. デジタル式サーキット・テスタ及びハンディーバキュームポンプを用いて、次の規定圧力を掛けたときの測定した結果を測定値記入欄に小数点第1位（小数点以下第2位を切り捨て）まで記入しなさい。また測定した結果から良否判定を行い、判定結果欄の良又は否のいずれかを○で囲みなさい。

規定圧力	測定値	良否判定
-30 kPa	V	良・否

- 問3. デジタル式サーキット・テスタ及びハンディーバキュームポンプを用いて、次の規定圧力を掛けたときの測定した結果を測定値記入欄に小数点第1位（小数点以下第2位を切り捨て）まで記入しなさい。また測定した結果から良否判定を行い、判定結果欄の良または否のいずれかを○で囲みなさい。

規定圧力	測定値	良否判定
-70 kPa	V	良・否